

平成 24 年度 公益社団法人地盤工学会関東支部 支部総会議事録

日 時：平成 24 年 4 月 23 日（月）午後 4 時 5 分～5 時 15 分

会 場：地盤工学会会館（JGS 会館） 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2）

出席者：1076 名（内、委任状提出者 1009 名）

1. 開 会

菊池喜昭幹事長が、司会を担当し、開会を告げた。

2. 支部長挨拶

國生剛治支部長が、出席者に対し、本総会に出席いただいたことへのお礼を述べ、東日本大震災を機とした社会の地盤に対する認識度の高まりを、地盤工学会関東支部の認知度向上や会員増に結び付けていくため、Geo-Kanto を今回東京開催とし、首都圏直下型地震などもキーワードとして東京都・区部での活動度を上げるとともに、若手、シニア、女性会員に配慮した活動にも力を入れていきたいとの挨拶を述べられた。

3. 議長登壇・総会成立の報告

菊池喜昭幹事長が、議長は支部長が務めることを説明し、國生剛治支部長は議長席に着き、議事に先立ち、総会出席者数の確認を事務局に求めた。

青木美智子事務局員が、平成 24 年 3 月 31 日現在の支部会員総数 4,132 名に対し、これまで受理した委任状 1009 通を含め、本総会の出席者は 1076 名（支部会員総数の 26%）であり、支部規程第 14 条 5 項に定める定足数（会員現在数の 20 分の 1 以上）に達し、本総会は成立する旨、報告した。

4. 審議事項

（1）第 1 号議案 平成 23 年度事業報告

菊池喜昭幹事長が、議案書の第 1 号議案の記載に沿って報告を行った。これについて國生剛治議長が質疑を求めたところ、次のとおりであった。

- ① 東畑郁生会員より女性会員が少ないことへの対処について問われ、菊池喜昭幹事長よりまずは女子学生の大学院進学者数や地盤関係職業への就職者数が増加することが望まれる状況にあり、関東支部では Geo-Kanto での若手交流会のコメンテーターとして必ず女性をメンバーに加えることを行っており、委員会委員や代議員についても逆に負担増とならない範囲で女性会員の協力や参画を得たいと考えているが、会員の皆様からも提案を頂きたいとの返答があった。

以上の質疑を経て國生剛治議長より挙手により賛否を問い、67 名の挙手を得て本議案は原案どおり承認可決された。

（2）第 2 号議案 平成 23 年度決算報告および監査報告

佐藤謙司副幹事長が、議案書の第 2 号議案の記載に沿って報告を行い、これに次いで岸田隆夫支部監事から、監査の結果が議案書記載のとおり適法かつ正確であることを認めた旨の

報告があった。

これについて、國生剛治議長が質疑を求めたところ、次のとおりであった。

- ① 中村裕昭会員より調査研究・基準事業費に係る支出が予算より少ないことから委員会活動の状況を問う質問があり、佐藤謙司副幹事長より予算枠は期中の新規活動にも備えて確保し、活動状況に応じて臨機に対応できるように配慮しており、昨年度の活動状況に例年との特段の差異はないと考えられる旨返答があった。
- ② 末岡徹会員より支部職員の退職金積立制度についての考えを問う質問があり、佐藤謙司副幹事長から関東支部としては制度の長期的な問題等について未検討であり、今後の課題としたいとの返答があった。

以上の質疑を経て國生剛治議長より挙手により賛否を問い、65名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

(3) 第3号議案 平成24年度役員名簿(案)

菊池喜昭幹事長が、平成24年度役員名簿案について議案書の記載に沿って報告を行い、これについて、國生剛治議長が質疑をただしたところ、特に異議が無く、挙手により賛否を問い、72名(途中出席者を含む)の挙手を得て原案どおり承認可決された。

5. 報告事項

(1) 平成24年度事業計画(案)

(2) 平成24年度正味財産増減予算(案)

菊池喜昭幹事長が、議案書報告事項1の記載に沿って報告を行い、次いで佐藤謙司副幹事長が議案書報告事項2の記載に沿って報告を行った。

これについて、國生剛治議長が質疑を求めたところ、次のとおりであった。

- ① 東畑郁生会員より、「関東の地盤」(2013年版)の出版予定を問う質問があり、菊池喜昭幹事長より値段と部数のバランスをとる必要があり、抜かりなく検討したいとの返答があった。
 - ② 青木雅路会員より、「関東の地盤」改訂版の内容を問う質問があり、佐藤謙司副幹事長より内容についてはワークショップ開催などを含め委員会で検討している旨返答があり、菊池喜昭幹事長からも補足の説明が行われた。
- ### (3) 関東支部表彰規程の制定について

佐藤謙司副幹事長が議案書報告事項3の記載に沿って報告を行った。

これについて、國生剛治議長が質疑を求めたところ、次のとおりであった。

- ① 末岡徹会員より、表彰の実施やGeo-Kantoなどの機会をマスコミ関係とのコラボの場として宣伝等に活用してほしいとの意見があり、菊池喜昭幹事長より努力したいとの返答があった。

報告事項の質疑を終え、國生剛治議長より、その他出席各位からの支部活動に対する意見を求めたところ、次のとおりであった。

- ① 東畑郁生会員より、国際シンポ（IS）の開催は存在意義を示すうえで重要であり、そろそろ真剣に考える時ではとの意見があり、菊池喜昭幹事長より積極的に考え検討していきたいとの返答があった。

6. 議案審議終了

國生剛治議長は、以上により本日の議事終了を告げ、議事進行の協力に対してお礼を述べ、議長席から降壇した。

7. 平成23年度特別会員の表彰・功労章受賞者の表彰

菊池喜昭幹事長から、表彰者の氏名を読み上げ、出席された各賞受賞者に対し表彰状、記念品等が國生剛治支部長より手渡された。

菊池喜昭幹事長より、退任となる東畑郁生副支部長、岸田隆夫支部監事、佐藤謙司副幹事長が紹介され、謝意が述べられた。

引き続き、新任となる齋藤邦夫支部監事、坂上敏彦副幹事長が紹介された。

菊池喜昭幹事長より、本日の総会を終了する旨の挨拶を行い、閉会した。

以上

平成24年4月23日

議事録作成 : 地盤工学会関東支部 副幹事長 佐藤 謙司

議長 : 地盤工学会関東支部 支部長 國生 剛治

議事録確認者 : 地盤工学会関東支部 副幹事長 高橋 章浩